

海の思い出

6月11日に宿泊学習に幡多青少年の家
に1泊2日で泊まりに行きました。上川
口港に着いて、ライフジャケットを着た
らパドルというボートをこぐ物を渡され
ました。加河先生からシーカヤックの乗
り方を教えてもらい、3人乗りのボート
で海に出ました。ぼくがリーダーになっ
て一番後ろに乗りました。そしてぼくが
初めに、

「前へ進みます」
と大きな声で言いました。みんなでポー
トがゆっくり進みました。自転車みたい
に最初はゆっくり進んだけど、どんど
進むスピードが早くなってきました。
シーカヤックはとても楽しかったけど
寒かったので、次はもっとあたたかくな
った8月ぐらいに入って遊びたいです。



(拳ノ川小学校 5年 宮崎 渚)

サーフィン教室

6月27日に、4・5・6年生で浮鞆の
浜でサーフィン教室をしました。海に着
くと、ごみ拾いをしました。箱などの大
きな物も落ちていてビックリしました。
次に、ブルースさんに教えてもらって、
こぐ練習と立つ練習をしました。お手本
を見たときに、こぐことはできそうだけ
ど、立つのは難しそうだなと思いました。
でも、海でやってみるとかんとんに立つ
ことができました。立てたときはうれし
かったです。

大きい波が来て、進んで立つと、すぐ
に落ちてしまいました。でも次は、浜ま
でもどるくらい乗れました。そこからは、
コツをつかんで、何回も遠くまで乗れま
した。失敗することもあったけど、ちゃ
んとバランスをとって、何回も乗りまし
た。



初めてサーフィンをしてみて、浜でサ
ーフィンをしている人
を見るとむずかしそう
だなあと考えていたけど、
自分がすると、かんだ
んだと思いました。今
度は、家族と行って、
1人でちよう戦してみ
たいです。

(三浦小学校 4年 浜村 修也)

地域創造コース、保小中高 合同避難訓練を終えて

今年度は、5月24日(金)に避難訓練を
実施しました。「小・中・高の交流を兼
ねた訓練」をテーマとした内容を考える
地域創造コースの3年生は、能登半島地
震のこともあり実際に地震が起きたとき
に役立つような企画を考えました。

その内容は、ドローンを使い上空から
人文字で作った「SOS」を撮影するとい
うものです。小学生から高校生まで総
勢400人以上で「SOS」の人文字を
作りました。実際にやってみて、多くの
人を動かすためには的確に指示を出さな
ければ伝わらないという課題、改善点が
見つかりました。

今回得ることのできた貴重な経験を活
かし、更により実際に近い避難訓練を目
指し、「誰一人とり残さない」を目標に、
次の避難訓練に臨んでいきたいです。



(大方高校 3年 松崎 結)